

## 7 区 共 通 予 算

区政総務費・戸籍住民基本台帳費では、区役所等庁舎・設備の整備、道路施設等の大規模補修、区役所の各区域にまたがる事業に関する予算を計上しています。

ここでは、それらの主な内容について御紹介します。

### <予 算 額>

**7,142,495千円** (対前年度比：+6.0%)

### <主な事業>

問合せ先：市民文化局庶務課 200-2255 内) 26101

#### 共に支え合う地域づくりに向けた区役所機能の強化

区役所等庁舎整備の推進 317,765千円

○多摩区役所生田出張所の建替えなど、区役所等庁舎の整備を進めます。

区役所改革の推進 54,220千円

○参加と協働による地域課題解決の新たなしくみとして、区域レベルの拠点となる場「(仮称) ソーシャルデザインセンター」及び地域で誰もが気軽に出会える場「(仮称) まちのひろば」の創出に向けた検討を進め、順次、モデル実施を行います。(拡充)

○地域のことをよく知り、かつ地域をコーディネートする能力や協働のマインドを持つ職員の育成を図ります。

○川崎の魅力伝える観光案内・魅力発信拠点と、証明発行等の身近な行政サービスを提供する川崎駅北口行政サービス施設

(かわさき きたテラス)の管理・運営を行います。

戸籍・住民票等の証明書交付事務の利便性向上 1,164,226千円

○マイナンバーカードを利用したコンビニエンスストアにおける戸籍・住民票等の証明書の交付(コンビニ交付)の利用促進を図るとともに、コンビニ交付に必要なマイナンバーカードのさらなる普及促進を図ります。



市民参加ワークショップ

問合せ先：建設緑政局庶務課 200-2785 内) 38201

市内道路施設の維持管理・大規模補修 1,280,773千円

○市内7区の道路等について、適切な維持管理を計画的に実施することにより、道路交通の安全を確保し、市民の快適な生活環境を維持します。

- ・市道子母口宿河原線擁壁補修工事等
- ・大雪時の対応強化(凍結防止剤のストックおよび車載式小型散布機の配備)

公園緑地・街路樹の維持管理 1,592,065千円

○公園や街路樹を適切に維持管理することにより、安全・安心な施設等の利用環境の維持・向上を推進します。

- ・公園内施設清掃の充実や公園の樹木剪定等
- ・大きく育った街路樹の健全度調査や剪定の実施等

**<予算額>**
**問合せ先:総務課 201-3121 内) 61110**
**1,554,688千円** (対前年度比: +6.9%)

**<主な事業>**
**地域資源を活かしたまちづくりの推進**
**21,627千円**

- 東海道川崎宿起立400年を迎える35年に向けて、歴史・文化資源を活かしたスタンプラリーなどのイベントを地域と協働して開催することにより賑わいを創出し、「東海道かわさき宿交流館」を中心とした地域の回遊性・集客性の向上につなげ、さらに、江戸風意匠に富む街なみづくりをフラッグ設置などの演出により推進し、川崎区のイメージアップを図ります。
- アメリカンフットボールの拠点である「富士通スタジアム川崎」でのアメリカンフットボール体験イベント等により、地域のスポーツ資源の魅力を発信するとともに、「カルッツかわさき」でのボッチャをはじめとした障害者スポーツ体験会を実施するなど、スポーツと触れ合う機会や地域交流の場を提供します。
- 区役所窓口案内や子育てガイド等の既存の多言語媒体を集約した冊子の発行や、外国人住民に関わりの深いイベントや手続きを多言語発信することにより、増加する外国人住民に対する情報提供の充実を図ります。(拡充)


**旧東海道周辺をめぐる  
スタンプラリー**
**区のイメージアップに向けた環境まちづくりの推進**
**5,162千円**

- 道路への不法投棄やポイ捨てが課題となっている東扇島地区の道路環境改善に向けて、ごみ量が特に多い中央分離帯の植樹を土系舗装に改良し、ごみを捨てにくい環境づくりを進めます。
- 県立川崎高等学校養蜂部の活動を地域緑化の観点から支援し、養蜂活動を地域住民等に周知するために学校等と連携したイベントを行うことにより、区内における地域緑化の一層の推進と区のイメージアップや魅力の向上を図ります。


**中央分離帯の植樹を  
土系舗装に改良**
**誰もが安心して、生き生きと暮らせるまちづくりの推進**
**4,684千円**

- 地域包括ケアシステムに関する実践的な講演会の開催をはじめとして、さまざまな機会を捉えた普及啓発に引き続き取り組みます。さらに地区カルテ等を活用したワークショップの開催等により、課題や地域情報を区民と共有し、地域における多様な主体と顔の見える関係を築きながら、支え合いの地域づくりを進めます。
- 「ウォーキングガイドブック」、川崎区のご当地体操である「ほほえみ元気体操DVD」、第2の人生をより自分らしく過ごすための冊子「私の人生ノート」などのツールを活用し、区民が楽しみながら健康づくりができる活動を推進します。


**ウォーキングガイドブック**

## 地域における子ども・子育て支援の推進

10,053千円

- 不登校やひきこもりなどの問題を抱える子どもの居場所「こどもサポート旭町」を週4日開所し、子どもの状況に応じた社会参加を促します。また、保護者相談や子どもの心理的ケアなどを行い、子どもと保護者に寄り添った支援を進めます。
- 保育所、学校、福祉施設等の子育て支援機関からの申請に基づいて、通訳・翻訳ボランティアを派遣し、日本語に不慣れな子どもや保護者を孤立させないための支援を行います。
- 日本語に不慣れな小中学生が学校生活や地域生活に適応し、健全で安心な生活を送れるよう、日本語能力の習得や教科の基礎学習の支援を行うとともに、孤立を防ぐための居場所づくりを推進します。(新規)

## 安全・安心なまちづくりに向けた地域防災力の向上

5,344千円

- 地域防災力の向上を目指し、より実効性の高い避難所開設・運営訓練、津波避難訓練、外国人市民を対象とした防災訓練等を実施するとともに、地域特性に応じた実践的な区総合防災訓練を区民や関係機関等との連携により実施します。
- 区民・事業者・行政で構成する区危機管理地域協議会において、地域防災の課題等を検討するとともに、区災害対策本部の強化に向けて、実践的な職員向け訓練・研修を実施します。



川崎区総合防災訓練

## 交通安全と自転車対策の推進

4,418千円

- 駅周辺における放置自転車が歩行者の通行の妨げになっているため、小学生の絵画を使用した路面啓発シートを設置し、放置自転車の減少に向けた環境整備に取り組みます。
- 警察、各種交通安全団体などと連携し、交通安全キャンペーン活動を行うとともに、幅広い世代を対象に自転車大会や交通安全教室等を開催し、広く啓発活動を行うことで、交通事故の防止、交通ルールの遵守及びマナー向上を推進します。
- 区民の防犯・防火・交通安全意識向上を図るためのリーフレット「CHANGE (チェンジ!!)」の更新を隔年から毎年にあらため、安全・安心なまちづくりに向け、そのときどきの課題を捉えた情報発信を行います。



路面啓発シートの設置

## 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

## 道路の維持補修

818,600千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

## 公園緑地・街路樹の維持管理

199,675千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。

市役所通りのイチョウ並木





## <予 算 額>

問合せ先:総務課 556-6602 内) 62110

**943,701千円**

(対前年度比: +2.0%)

## <主な事業>

### 地域資源を活かしたまちづくりの推進

26,880千円

- 貴重な地域資源である夢見ヶ崎動物公園の魅力を高め地域のコミュニティ拠点として、区民の憩う空間づくりを推進します。(拡充)
  - ・多様な主体と連携・協働し新たな賑わい創出に向けた協議をするための「ゆめみらい交流会」の開催等
- 市制100周年に向けて、寄附・募金等を活用した梅の植樹を進めるとともに、郷土の歴史の継承と地域資源を活かした取組を区民と協働で実施する「御幸公園梅香(うめかおる)事業」の充実を図ります。
- 「新川崎・創造のもり」での科学技術イベントや「ミュージア川崎シンフォニーホール」でのコンサートの開催などにより地域特性を活かした魅力あるまちづくりを推進します。
- 地域住民等と連携・協働して緑化活動を実施することで花と緑のうらおいのあるまちづくりを推進します。



ゆめみらい交流会



御幸公園

### 健康で安心して暮らし続けられるまちづくりの推進

8,438千円

- 「幸区ご近所支え愛事業」の実施地区を拡大し充実を図ることにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる地域包括ケアシステムの構築を目指します。
  - ・各町会等の特性に応じた見守り支え合い互助活動の仕組み作り等
- 健康づくりに関する自主活動グループの交流会実施や活動紹介リーフレットの発行により、地域のつながりの中で区民の主体的な取組を支援します。
- 保健福祉センターだよりや感染症予防に関するリーフレットの発行、食品衛生に関するポスター展の開催等を通じて、区民の保健福祉に対する理解を深めます。



ご近所支え愛事業  
講演会

### 安心して子育てできるまちづくりの推進

8,422千円

- 区内の子ども・子育て支援関係団体の連携強化を図り、地域全体で子育てを支援する環境づくりを推進します。
  - ・幸区こども総合支援ネットワーク会議等による関係機関相互の連携
  - ・「おこさまっぷさいわい」等の情報誌の発行
  - ・「みんなで子育てフェアさいわい」の実施等
- 要保護児童の早期把握に努めるとともに、子ども・子育てに関する多様なニーズに対してきめ細やかな相談・支援に取り組み、孤立感や不安感なく安心して子育てができる地域づくりを推進します。



みんなで子育てフェア  
さいわい

## 地域コミュニティ活性化の推進

5,711千円

- 市民活動コーナーについて利用団体による自主的な運営を支援するとともに、団体相互の交流を促進し、区内の市民活動の活性化を図ります。
- 町内会・自治会の主な活動を紹介したリーフレットを転入者に配布するなど、身近な町内会・自治会への加入促進を図ります。
- 地域のスポーツ施設等の資源を活用し、区民の健康及び体力の保持増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず、スポーツを通してさまざまな世代の交流が図られるよう、取組を推進します。



ブラインドサッカー体験

## 安全で安心に暮らせるまちづくりの推進

9,172千円

- 避難所運営会議が実施する防災訓練の支援等により地域防災力を強化するとともに、訓練・研修を通じ、職員の災害対応力を向上させ、防災資器材を充実するなど、防災体制の充実を図ります。(拡充)
  - ・避難所訓練マニュアル、避難所ごとの運営マニュアルを活用した避難所開設・運営訓練を区内の全避難所(23箇所)で継続実施
  - ・幸区災害対策協議会を通じた関係団体(85団体)相互の連携強化
  - ・風水害を想定した資器材の配備等
- 交通安全教室の開催や「ながらスマホ」による事故防止に向けた啓発活動の実施など、区民の交通安全に関する意識高揚に向けた取組を推進します。
  - ・区内の小中学校等を対象とした交通安全教室の開催等
- 地域及び関係団体と連携しながら、防犯や防火などの啓発活動を実施し、安全・安心なまちづくりを推進します。
  - ・防犯や防火に関する街頭キャンペーン、防犯パトロールの実施等



避難所開設・運営訓練



交通安全普及啓発事業

## 区役所サービス向上への取組

1,092千円

- 「さいわい広報特別号」の発行により区政情報や地域課題の解決に向けた情報を区民へ周知するとともに、Wi-Fi通信設備、庁舎案内表示板や多言語による庁舎案内タブレット端末の活用により区役所利用者の利便性向上を図ります。
- 大規模マンション等の転入世帯への事前説明を通じて、区役所窓口の混雑緩和を図るなど、区役所サービス向上への取組を推進します。
- 地域包括ケアシステムの構築に向けた研修等の実施により職員の人材育成とコーディネート機能の充実を図り、地域の状況に合わせた満足度の高い区民サービスを提供します。

## 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

## 道路の維持補修

549,342千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

## 公園緑地・街路樹の維持管理

60,740千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。



## <予算額>

問合せ先:総務課 744-3122 内) 63110

**1,125,566千円** (対前年度比:△1.0%)

## <主な事業>

### 地域活性化に向けたコミュニティづくりの推進

10,047千円

- 地域メディアで構成する「なかはらメディアネットワーク」を活用し、区の魅力や行政情報を発信します。
- 商店街と連携した各種教室及び地域交流イベントを実施し、地域の活性化に向けた取組を推進します。
- 区民ボランティアとの協働により、市民活動支援拠点である中原区民交流センター(「なかはらっぱ」)を運営するとともに、市民活動団体や区民との交流を目的とした「なかはらっぱ祭り」を開催し、市民活動の活性化を推進します。
- 再開発が進む武蔵小杉駅周辺地域において、新規マンション居住者を含む地域内の交流促進及び地域にある公共的な空間のより良い活用に向けた取組を推進します。

### 安全・安心なまちづくりの推進

6,944千円

- 防犯パトロールに関する講座や防犯資器材の貸与等、地域の防犯活動の活性化に向けた取組を推進します。
- 自転車やバイクに関する交通意識の向上を目的に、スクアードストレート方式による交通安全教室を実施します。
- 区内の駅前周辺等において、放置自転車対策に向けた取組を推進します。
- 中原区の総合的な防災力を向上させるための訓練及び災害時における避難所のスムーズな開設・運営のため、各避難所が持つ課題に応じた訓練を実施します。
- 河川氾濫による避難所開設に備え、浸水の危険性の高い避難所に、作業用ライトなどの資器材を配備します。
- 災害対策用地図パネルの更新や増設により、災害情報の収集伝達の正確・迅速化を図る等、区本部機能を強化します。



中原区総合防災訓練

### 区民と協働したこども支援の推進

9,901千円

- 地域の特性を生かした「子育てサロン(15か所)」の運営の支援を通して、子育て世代の仲間づくりやコミュニケーションの活性化につなげます。
- 「中原区子育て情報ガイドブック」や「子育て情報等紹介リーフレット」、「中原区周辺子育て施設マップ」の作成・配布やホームページ等の活用を通して、子育て情報を発信します。
- 子育て支援の場を支える新たな子育て支援者を養成し、地域全体で子育てを応援していく体制づくりを推進します。



ガイドブックとマップ

## 人と人との出会いを橋わたしする地域福祉の活性化

3,500千円

- 地域包括ケアシステムの浸透や担い手のスキルアップ等を図るとともに、地域交流のきっかけづくりを目指し、「中原区地域包括ケアシステム推進のための講演会」を開催します。
- 「川崎市地域包括ケアシステム推進ビジョン」の基本理念である「誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができる地域の実現」に向けて、在宅療養に関するパンフレットを作成し、区民が在宅療養を選択肢の1つとして検討できるように啓発を促進します。
- 区内で福祉や健康に関わる活動をしている団体等が参加する「なかはら福祉健康まつり」を開催し、区民の福祉と健康への理解を深めるとともに、団体間の交流を促進します。



地域交流のきっかけづくり  
(シニアサイクリングの様子)

## 多様な地域資源を活用したまちづくりの推進

14,293千円

- 区内に拠点をおく「かわさきスポーツパートナー」との連携による親子サッカー教室やバレーボール教室、バスケットボール教室、アメフト・フラッグフットの普及啓発イベント等の開催により交流機会を創出し、地域の活性化を推進します。
- 区内の中学校・高等学校の生徒の運営参加による「青少年吹奏楽コンサート」の第30回記念回を開催し、青少年の育成や地域間の交流等を推進します。
- 地域で活動するアマチュアミュージシャン等が出演するボランティアによる音楽ライブ「In Unity」を開催し、音楽を通じた地域間・世代間の交流を推進します。
- 区民ボランティアとの協働により、区役所や駅周辺等の区内5か所の公共花壇の植栽の維持管理や親子花植体験、花植講習会等の開催により花や緑を活用した地域の魅力や景観の向上を図り、区民が住み続けたいと思うまちづくりを推進します。



青少年吹奏楽コンサート

## 区役所サービスの環境改善

2,672千円

- 武蔵小杉駅周辺の大規模な再開発等による人口増加に伴う行政需要の増加に対応した適切な区役所サービスの提供に向けて、各窓口における混雑緩和対策や庁舎内の環境改善等の取組を行います。

## 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

## 道路の維持補修

436,992千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

## 公園緑地・街路樹の維持管理

378,958千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。



## <予 算 額>

問合せ先:総務課 861-3120 内) 64110

**863, 117千円** (対前年度比: △ 1. 0%)

## <主な事業>

### 地域資源を活用した魅力あるまちづくりの推進

16, 957千円

- 高津大山街道周辺の歴史的・文化的な資源を保全・活用し、魅力的な空間創造と地域活性化に向けて、フォーラムや二子の渡し体験イベント等を開催します。
- 橋地区における農的資源を活用し、地域活性化を推進するため、ファーマーズマーケット「高津 さんの市」や農業体験イベント等を実施します。
- 区内の歴史・文化などの地域資源のネットワーク化を図り、回遊性のある魅力的なまちづくりを進めます。また、広告収入を活用し、公共サインの適切な維持・更新を行います。
- 「まちのこぼれ話」や古写真を収集・保存・整理し、ウェブサイト「高津区ふるさとアーカイブ」で公開するなど、高津のまちの記憶を次世代に引き継ぐ取組を進めます。



大山街道周辺活性化事業  
「二子の渡し体験」

### 多様な主体との連携による地域コミュニティ活性化の推進

10, 628千円

- スポーツへの参加機会を拡充するとともに、新たにダンスイベントを開催し、スポーツ等を通じて地域コミュニティの活性化やつながりづくりを推進します。また、障害者スポーツの体験イベントを通じて、障害者スポーツの普及を図るとともに、かわさきパラムーブメントの啓発を進めます。(拡充)
- 町内会・自治会の役割や活動を広報することにより、地域における顔の見える関係づくりを支援します。
- 市民活動・まちづくり活動に必要な情報や活動の場を各団体へ提供することにより、その活動を支援します。
- 多文化交流事業や講演会の開催を通じ、外国人市民を含む区民の相互理解を図り、支え合いながら共に暮らす多文化共生のまちづくりを推進します。
- 「高津区ものづくり企業マップ」の活用などにより、区内ものづくり資源の魅力を発信するほか、ものづくりイベント等を通じて工場と地域住民の交流を促進します。



地域のスポーツイベント  
での義足体験

### 総合的な子ども・子育て支援の推進

3, 778千円

- 安心して子育てができるよう、各種子育て支援講座を実施するほか、かわさきアプリ等を活用した子育て情報の発信を行います。
- 関係機関が連携し、地域で子育てしやすいまちづくりを推進するとともに、子育てを支えているグループ等の活動を支援して、地域の子育て力の向上を図ります。
- 地域におけるものづくりの学習などを通して、子どもの興味の対象を広げ、夢を育むとともに、多様な方々との交流を通じ、子どもの心のバリアフリーを推進します。

## すこやか・支え合いのまちづくりの推進

4,166千円

- 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域包括ケアシステムの推進に向け、在宅医療の普及啓発及び地域社会全体で高齢者を見守る体制づくりを進めます。また、区内マンションにおいて、住民間や地域との「つながりづくり」の取組を支援するとともに、講演会等を通じて、好事例を区内へ発信することなどにより、地域における良好なコミュニティの形成を推進します。
- 「高津公園体操」の普及促進や健康づくり活動団体の交流を図り、介護予防・健康寿命の延伸や多世代交流、見守り活動など、共に支え合う地域づくりにつなげます。
- 区役所ロビーで障害者福祉施設の活動を紹介する「ふくシティたかつ」や地域イベントにおける障害者と地域との交流を通じ、心のバリアフリーを推進します。



公園体操で広がる多世代交流

## 安全・安心なまちづくりの推進

10,160千円

- 住民相互の連携力・防災力強化を図るため、高津地区・橘地区の防災訓練を継続実施するとともに、避難所運営体制の強化を図るため、避難所開設訓練等を実施します。また、風水害時に地域住民が適切な避難行動を取れるよう平瀬川下流部を対象とした防災計画を策定します。加えて、区民の防災意識の醸成を推進するため、参加者自らが身近な地域の減災マップを作成するワークショップを開催します。
- 道路冠水や床下浸水が発生する恐れが高い地域に「土のうステーション」を設置し、地域で応急対応に当たることができる体制を整備します。(新規)
- 交通事故を未然防止するための啓発キャンペーンや、多世代向け交通安全教室等を実施します。
- 住みやすい環境を整備するため、自転車の適正な駐輪に関する広報・啓発活動を実施します。



小学校での減災マップづくり

## 区民との協働で進める環境まちづくりの推進

8,306千円

- 「エコシティたかつ」推進方針に基づき、地球温暖化適応策及び生物多様性保全として、学校ビオトープを活用した環境学習・雨水循環の取組の推進、区内緑地における保水力向上や自然の賑わいの回復に向けた活動等を実施するとともに、区民への普及啓発を行います。
- 区民との協働により設置した花壇等の維持管理を行い、花と緑のまちづくりを推進します。

## 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

## 道路の維持補修

378,263千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

## 公園緑地・街路樹の維持管理

45,247千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。



## <予算額>

問合せ先:総務課 856-3122 内) 65110

**925,072千円**

(対前年度比: +4.8%)

## <主な事業>

### 多彩な地域資源を活かしたまちづくりの推進

9,884千円

- 区内で活動する和太鼓団体による演奏のほか、地域に伝わる民俗芸能の舞台を取り入れ、「響け!みやまえ太鼓ミーティング」を開催し、文化・伝統の再認識と、保存・継承に向けた担い手の発掘と育成につなげます。
- 歴史的遺産や農などの地域資源を活用し、地域を巡るウォーキングイベントの実施や、宮前区農産物直売所ガイド&マップ等による情報発信を行い、多様な人材の参画による地域づくりを促します。
- 地域にゆかりのあるトップアスリートと区民がふれあうことで、お互いに愛着を持ちつつ、スポーツやパラスポーツに対する区民の関心を高め、様々な世代がスポーツやパラスポーツに親しめる環境づくりを進めます。
- テレビ番組とインターネットでの動画配信により、区内の様々な魅力・情報を発信します。映像を通じて、身近でより伝わる広報を目指します。



ふれあいスポーツフェスティバル

### 地域活動の担い手・ネットワーク・場づくりの推進

13,528千円

- 公園等を活用した区民の主体的な花壇管理、整備を推進し、地域コミュニティの形成支援及び区のイメージアップを図ります。また、講座や交流会を開催し、緑化活動団体の活性化に向けた人材育成と技術支援を行います。
- 宮前区まちづくり協議会を通して市民活動団体を支援するとともに、団体間の交流や連携を促進し、地域の活性化を図ることで、区民主体のまちづくりを推進します。
- 「夏休み子どもあそびランド」を実施し、子どもたちが「あそび」を通じて地域住民と交流を図り、地域を「ふるさと」として実感できる地域形成の推進を図ります。
- 区民参加型愛護活動の実施や、樹木への手作り名札の取り付けを通し、地域コミュニティの核としての公園の利活用を進めます。  
また、老朽化した園名板を計画的に更新することで、地域のイメージ向上を図ります。(拡充)



夏休み子どもあそびランド

### 心がつながり、互いに支え合う地域の輪づくりの推進

6,585千円

- 地域包括ケアシステムの構築に向けて、多様な主体と連携した「宮前区民シンポジウム」やワークショップを通じた地域のつながりづくり、「在宅療養講演会」の実施、区民の「意識づくり」に向けた広報などを行います。
- 29年度に実施した住民意識調査結果を基に、啓発用チラシの配布と調査結果の還元や地域ごとの特性に応じた区民主体の地域づくりを推進します。

- 心のバリアフリーを目的とした「しあわせを呼ぶコンサート」を開催し、障害者の相互理解、自立支援・社会参画の拡大を目指します。31年度は第20回記念コンサートを開催します。



しあわせを呼ぶコンサート

### 地域における、切れ目のない子ども・子育て支援の推進

9,200千円

- 情報誌「みやまえ子育てガイドとことこ」や、ホームページ、ソーシャルメディアなど多様な媒体を活用し、障害のある方や外国人住民を含むすべての区民が、地域の中で安心して子育てができるよう支援します。
- こどもサポート南野川における様々な課題を持つ子どもたちの居場所づくりや生活・学習支援など、きめ細やかな子ども・子育て支援を行います。
- 地域住民が主体となって身近な公園等を活用して行われる「冒険遊び場」活動を支援し、次世代育成の場をつくることで、子どもの健やかな成長と地域コミュニティの活性化を目指します。

### 区民との協働による安全・安心で、快適なまちづくりの推進

10,083千円

- 地域防犯団体のパトロール活動や落書き消し活動の支援、交通安全教室の実施等により、安全で安心して暮らせるまちを目指します。
- 防災推進員養成研修や防災フェアなどを実施し、地域に根付いた防災意識の普及啓発を図ります。
- 宮前区地域防災連絡会議の開催や、災害用簡易エアマットの配置による避難所の環境整備等を行い、地域防災力の向上を図ります。
- 町内会単位での防災訓練、避難所単位の避難所開設訓練に加えて、宮前区総合防災訓練を実施します。
- 市営住宅集会所における住民主体の出張販売会の開催など、地域住民や企業等、多様な主体の強みを生かした協働・連携による地域課題解決の取組を支援します。



交通安全教室  
(スクエアドストレート方式)

### 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

### 道路の維持補修

438,022千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

### 公園緑地・街路樹の維持管理

72,052千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。

## <予算額>

問合せ先:総務課 935-3122 内) 66110

**1,036,083千円**

(対前年度比:△6.1%)

## <主な事業>

### 地域資源を活用した賑わいと魅力あるまちづくりの推進

21,812千円

- 多様な主体と協働し、まちの魅力の発信とイメージの向上を図り、訪れる人も住む人も楽しめる「ピクニックタウン多摩区」の取組を進めます。
- 「たま音楽祭」や地域資源を活用した「ピクニックコンサート」等を開催し、音楽を通じて多摩区の魅力発信とイメージアップを推進します。
- スポーツに親しむ機会の提供と、優れたスポーツ選手との交流を通じて地域のスポーツ活動を促進するため「多摩区スポーツフェスタ」を開催します。あわせて、障害者スポーツの体験などにより、東京2020オリンピック・パラリンピック大会への区民の関心を高めていきます。
- 登戸土地区画整理事業の進展に伴い大きく変わりゆく登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の状況を踏まえ、まちの賑わい継承の手法の一つとして、AR（拡張現実）を活用した取組を実施し、まちの回遊性の更なる向上を図ります。(拡充)



たま音楽祭

### 災害に強く安全で安心できるまちづくりの推進

5,527千円

- 区の危機管理能力を向上させるため、職員を対象とした防災基礎研修を実施するとともに、区本部や避難所において迅速かつ的確な運営を実施するための物品を整備します。
- 地域防災力向上のため、市民の防災意識の醸成、自主防災組織の育成等を目的とした防災フェア・防災講座等の開催や、防災に対する地域人材育成の促進に加え、次世代の防災リーダーを発掘・育成するため、子育て世代等も興味を持って参加できる訓練を新たに実施します。(拡充)
- 地域、警察及び消防と連携して地域へのパトロール活動支援や防犯・交通安全対策を併せた啓発の取組を実施し、安全で安心できるまちづくりを進めます。
- スタントマンが交通事故を再現するスケアードストレート方式の交通安全教室の開催や小学生から募集した交通安全標語による啓発活動により、交通安全意識の定着を図ります。

### たまっ子を区民みんなで育てるまちづくりの推進

9,261千円

- 子ども・子育て支援団体や関係機関によるネットワーク会議を開催し、地域全体で子育てを支援する取組を進めます。
- 公園や広場など身近にある自然環境の中で子どもの外遊びと地域との交流を推進し、子どもの創造力と社会性を培います。
- 地域の中で子育て中の親子が気軽に集まれる地域子育てサロンや新たにミニ講座を開催し、子育て中の親子や地域の方との交流を進め、子育て力の向上を図ります。(拡充)
- 発達に不安を抱えている親子に、専門職が集団遊びや個別面接を通してかかわることで、育児不安の軽減や子どもの発達を促す支援を行います。



地域子育てサロン

## すこやかに安心して暮らせる地域福祉・健康のまちづくりの推進

4,586千円

○地域包括ケアシステムの構築に向け、地域特性に応じた地域づくりを継続して推進し、町内会・自治会をはじめとした多様な主体と連携しながら、ワークショップや活動事例報告会を開催するなど、住民自らが主体となり地域課題の把握・解決を進める取組を広めていきます。また、区内小学校での認知症サポーター養成講座や中学校での認知症講演会の開催を継続するとともに、認知症講演会においては、効果的な独自教材の作成・活用を行います。(拡充)



活動事例報告会の様子

- 多様な活動団体と連携する「多摩区健康フェスタ」の開催により、幅広い世代の交流を促進するとともに、健康づくり及び介護予防についての普及啓発を行います。
- 多摩区総合庁舎アトリウムを利用し、区内の障害者団体や作業所等の活動紹介、作業実演及び展示等を行い、障害福祉への理解と関心を促進します。

## 市民自治を一層進める地域人材によるまちづくりの推進

16,456千円

- 「地域人材育成基本方針」に基づき、市民・関係団体等、多様な主体との更なる協働・連携を進めながら、市民の多彩な経験やこれまで培ってきた知識・技能等を活かし、市民が主体となって地域の課題解決を図る取組を進めます。
- 大学生の地域参加を促進するプログラム「たまなび」や「多摩区3大学コンサート」などを実施し、区内3大学と地域との交流・連携を図るとともに、地域の課題解決に向けた取組を3大学と連携して実施します。
- まちの課題を解決するためのプロジェクト活動や市民活動の支援につながる交流会や研修会を実施し、区民の参加と協働による暮らしやすい地域社会づくりを進めます。
- ホームページや広報物による町内会・自治会活動の情報発信、講演会等の開催により、町内会・自治会の抱えている課題の解決を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります。
- 市民団体が自主的、主体的に実施する活動を支援するため、「磨けば光る多摩事業」において提案を募集・選定し、区の事業として協働で実施します。



たまなび「1日子ども商店街」

## 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

## 道路の維持補修

421,328千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

## 公園緑地・街路樹の維持管理

179,883千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。



# ピクニックタウン多摩区

水と緑と学びのまち  
多摩区



## 麻 生 区

### <予 算 額>

問合せ先:総務課 965-5106 内) 67110

**900,359千円**

(対前年度比: +0.9%)

### <主な事業>

#### 芸術・文化のまちづくりの推進

15,409千円

- 区内に集積する芸術関係資源や人材等を活かしながら、市民、事業者、教育機関、行政等が連携して「芸術・文化のまち麻生」の確立を目指すため、イベントカレンダーの配布など芸術・文化等に関する情報発信や、全体交流会の新規開催による団体間の更なる連携・情報共有、芸術・文化を通じた人材交流を実施します。(拡充)
- 地域の文化団体や観光関係団体等と連携して、麻生区特有の伝統・伝承文化の魅力を活かした事業を実施します。



kirara@アートしんゆり

#### 農と環境を活かしたまちづくりの推進

6,302千円

- 区内の大学や、農業事業者等と連携し、農業資源や緑地等の環境資源を活用して地域交流を推進します。特に、黒川地域では、黒川地域連携協議会の3つの専門部会が実施計画に基づいて、地域活性化や里山保全利活用を推進します。
- 区民一人ひとりが取り組める身近なエコ活動を啓発し、地球温暖化対策、自然エネルギーについての講座等を開催します。



ダイコンの収穫体験

#### 高齢化への対応とすこやか・支え合いまちづくりの推進

4,129千円

- 地域包括ケアシステムの推進に向け、多様な主体との連携や地域資源を活用し、各地域の実情に合わせた支え合い活動の展開を進めます。区内の大学と連携し、多くの学生や区民が今後の担い手となるよう、地域活動に参加するきっかけとなる取組を実施します。
- 健康づくりや閉じこもり予防等のため、公園等を拠点にした健康ウォーク・健康体操及び地域活動の活性化と新たな拠点づくりへの支援、あさおウォーキングマップの普及を行います。



大人のためのコーラス教室

#### 安全・安心まちづくりの推進

7,021千円

- 災害時における自助・共助(互助)を促進するため、自主防災組織等との協力により区総合防災訓練等を実施し、プールの水を利用した浄水装置を導入するとともに、避難所宿泊訓練を実施します。
- 区の災害対応力強化を図るため区本部運営訓練等を実施するとともに、災害・非常用発電機を導入するなど、区本部活動を安定して運営するための取組を推進します。
- 交通安全関連団体と連携し、街頭啓発活動、安全パトロール実施組織への支援、研修会、スケアードストレート方式による交通安全教育、「麻生区メール配信システム」の運用等を行います。



麻生区総合防災訓練

## 総合的な子ども・子育て支援の推進

6,317千円

- 子育てに役立つ講座や親子で楽しむイベント、子育てサークルにボランティアを派遣し、活動を支援する子育て人材バンク事業等を行います。
- 区内の保育園等子育て関連機関や民間企業と連携し、地域における子育て支援を推進します。
- 麻生区・6大学公学協働ネットワークとの連携により、大学の施設や人材を活用しながら、映画づくり等の体験学習やコンサートなど、様々な子ども・子育て支援事業を実施します。
- 区内の子育て支援団体、大学等と行政が一堂に会し、子育て世代を対象にした子育てフェスタを開催し、地域全体で子育てを支えるまちづくりを推進します。



こども映画大学

## 地域資源を活用したコミュニティづくりの推進

18,424千円

- 市民組織が運営する「麻生市民交流館やまゆり」を区の市民活動支援拠点として位置づけ、市民活動の場や情報等を提供し、市民活動の一層の推進を図ります。
- 地域の担い手である町内会・自治会が行う事業を支援し、地域住民のつながりや地域の課題解決力の強化を図ります。
- 地域人材を発掘・育成し、市民活動・地域活動へつなげるしくみづくりを進めます。
- 川崎フロンターレ麻生グラウンドをはじめとした区内の様々なスポーツ資源を活用した連携事業を実施するほか、あさおスポーツフェスティバルを通じて、区内で行われる各種スポーツ大会を支援します。
- スポーツ・健康ロードの活用や総合型地域スポーツクラブ運営支援事業等を実施し、スポーツを通じたコミュニティづくりを進めます。
- 総合型地域スポーツクラブやスポーツセンターにおけるパラスポーツ体験や教室開催の支援等を実施し、かわさきパラムーブメントを推進します。



「地域デビュー」の相談窓口



川崎フロンターレとの連携イベント

## 区の機能強化に向けた取組

5,000千円

- 区が適切かつ速やかに課題解決に対応できるよう、区の機能強化に向けた取組を推進します。

## 道路の維持補修

455,469千円

- 区内の道路等の維持補修、清掃等を行います。

## 公園緑地・街路樹の維持管理

111,857千円

- 区内の公園緑地の樹木の剪定や街路樹の維持管理、また、施設補修等を行います。

# 上下水道局

## <予算額>

問合せ先:財務課 200-3104 内) 45403

**149,773,726千円**

(対前年度比:△8.7%)

## <主な事業>

### 安定給水の確保と安全性の向上

#### 水道施設・管路の更新・耐震化事業の推進

12,804,203千円

- 地震発生時の管路被害を抑制するため、市内の老朽化した管路や市立小学校等の避難所への供給ルートとなる管路などを耐震管で更新します。(更新延長約40km)
- 応急給水拠点の利便性を高め、より迅速な応急給水の実現を図るため、供給ルートとなる管路の耐震化が完了した小中学校の水飲み場と配水池・配水塔を活用し、開設作業が不要な応急給水拠点の整備を計画的に進めます。
- 長沢浄水場排水処理施設において、施設の更新・耐震化を進めます。



耐震管布設工事



開設不要な応急給水拠点の設置



長沢浄水場排水処理施設

#### 給水管対策・維持修繕事業の推進

1,110,093千円

- 漏水の主な原因は給水管であるため、公道部に配水管を整備し輻輳する給水管の整理・統合を進めます。
- 漏水した給水管の修理を的確かつ迅速に実施し2次災害を防ぎます。



漏水修理工事

#### 工業用水道施設の整備事業の推進

930,227千円

- 老朽化した水江町の配水管(3号配水支管)の更新を進めます。
- 水道との共用施設である長沢浄水場排水処理施設の更新・耐震化を進めます。

## 下水道による良好な循環機能の形成

### 下水道の管きよ・施設の地震対策事業の推進

5,737,018千円

- 老朽管が多く地盤の液状化による被害が想定されている、川崎駅以南の地域の重要な管きよの耐震化を推進します。(31年度完了予定)
- 川崎駅以北の地域の重要な管きよについて、30年度までに実施した耐震診断の結果に基づき、管きよの耐震化を推進します。
- 加瀬水処理センターや等々力ポンプ場における耐震化工事などを推進します。
- 麻生～等々力水処理センター間の汚泥圧送管の二条化を推進します。

### 浸水対策事業の推進

1,192,183千円

- 新たな重点化地区において、浸水シミュレーションを活用した効果的な浸水対策手法の検討を進めるとともに、三沢川地区及び土橋地区の対策を推進します。
- 局地的な浸水被害が発生している箇所において、地域特性を踏まえた対策を推進します。
- 想定しうる最大規模の降雨に対し、地下街から人々を安全に避難させる取組(川崎駅東口周辺の地区)を推進します。



雨水管布設工事

### 高度処理事業・合流式下水道の改善事業の推進

4,804,757千円

- 等々力水処理センターの高度処理施設(流量調整池、脱窒ろ過池、反応タンクの改造)の整備を推進します。
- 雨天時の未処理下水の放流回数の削減に向け、六郷ポンプ場から大師河原ポンプ場をつなぐ六郷遮集幹線の整備、大師河原ポンプ場の再構築に併せた施設の改造を推進します。



等々力水処理センター高度処理事業

### 下水道の管きよ・施設の適切な維持管理と老朽化対策及び未普及解消事業の推進

6,314,270千円

- 老朽管が多い入江崎処理区において、老朽管の布設替えや更生工法による再整備を推進します。
- 渡田ポンプ場や大師河原ポンプ場における施設の再構築を推進します。
- 水処理センター・ポンプ場などの各施設における機械・電気設備の長寿命化対策を推進します。
- 河川区域など、下水道整備が困難な地域において、関係者と協議調整を進め、未普及地域の解消に取り組みます。



渡田ポンプ場再構築事業  
(完成イメージ)

# 交通局

## <予算額>

問合せ先: 経理課 200-3203 内) 47301

**12,220,990千円** (対前年度比: +7.7%)

## <主な事業>

### 市バスの輸送サービスの充実

#### 安全な輸送サービスの確保

34,334千円

- 区役所や警察署等と連携して、小学校、幼稚園、高齢者施設を対象とした交通安全教室を年14回開催します。(拡充)
- 高齢化の進展等を踏まえ、交通安全に関する啓発パンフレット、DVDの配布対象を拡大します。(拡充)
- 自転車の接触事故に対する注意喚起のための看板を自転車等駐車場に設置するなど、事故の未然防止に取り組みます。
- ドライブレコーダーを活用し、安全運転意識の向上を図るとともに、発生した事故の要因分析等を行い、事故の再発防止に取り組みます。



小学校での交通安全教室

- バス車両の安全対策として、後輪部の夜間視認性を高めるLED路肩灯を導入します。(新規)

#### 市バスネットワークの推進

8,878千円

- 主要鉄道駅や公共施設等へのアクセス向上など、市バスネットワークの充実に取り組みます。

#### お客様サービスの推進

14,631千円

- 添乗観察及びドライブレコーダーを活用し、その結果に基づく改善指導を行い、サービスの向上に取り組みます。
- 外部講師による運転手接遇研修を行い、サービス業としての心構えと接遇事例を学習することで、サービス水準の底上げに取り組みます。(新規)
- 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を控え、訪日外国人旅行客の移動円滑化を図るため、バスの乗り方や、車内マナー等を掲載した英語版パンフレットを作成します。(新規)

#### バス利用環境の充実・移動空間の快適化

2,060,516千円

- 使用年数を延長してきたバス車両を計画的に更新し、新たな輸送需要に応じて適切に配置します。また、ワンステップバスをノンステップバスに置き換えを進めるとともに、環境に配慮したハイブリッドバスを導入します。

- ・ハイブリッドノンステップバス 2両

- ・ノンステップバス 23両

- お客様への快適なバス待ち空間の提供に向けて、バス停留所施設(標識及び停留所上屋等)を計画的に更新します。

- ・停留所上屋 8基、照明付停留所標識 19基、二面式停留所標識 20基、停留所ベンチ 11脚

- 民間整備事業者の減少を踏まえ、安定的・計画的な車両整備・点検に向けた取り組みとして、車検整備の自家化を行います。(新規)

### 事業基盤の強化に向けた取組の推進

88,112千円

- 全国的にバス運転手が不足している状況を踏まえ、大型自動車第二種免許を保有していない若年層を対象とした、運転手(養成枠)の採用選考を行うとともに、教習用のバス車両を整備し、運転手の養成に取り組みます。(新規)
- 正規運転手・公募非常勤嘱託運転手・整備員の計画的な採用に向けて、積極的な広報や多様な採用選考等を実施します。
- 上平間営業所整備棟の改築等を計画的に実施します。
- 市バス運転手としての使命感やプロ意識の醸成、更なるスキルアップ等を目的とした運転技能コンクールを他事業者との共催により開催し、モチベーションの維持・向上を図ります。(拡充)

### 営業所の管理委託

2,308,287千円

- 営業所管理委託について、路線移管により規模を拡大し、運行の効率化とサービス水準の維持・向上を図ります。(拡充)

### 料金箱の更新等

406,901千円

- 無線(LTE通信)による乗車料収入データの通信など、セキュリティ強化に対応したバス事業者共通の新型PASMOバスシステムに対応するため、料金箱、精算装置等の更新を行います。

### 地域貢献の推進

16,816千円

- 市バスキャラクター「ノルフィン」と「ハローキティ」とのコラボレーションによる事業を展開します。
- 更なる市バスのイメージアップを図るため、コラボレーション事業のあり方の検討を行います。
- お客様への日頃の感謝を込め、市バスに親しんでもらうイベントとして「市バス♥安全・安心フェスタ」を開催します。



「ノルフィン10周年パレード」号コラボデザインの

- 旅行代理店とのタイアップや地元企業等との連携による市内バスツアー企画・実施の検討など、事業の経済性を勘案しつつ、新たなバス需要の可能性について検討を行います。
- ハロウィンとクリスマスのシーズンに、バス車両の装飾を近隣の小学校児童が参加して行い、期間限定で装飾バスによる路線運行を実施します。
- 市内小学校児童による絵画作品を掲出したギャラリーバスを運行します。

### 職員(運転手等)の健康管理の徹底

16,717千円

- 運転中の脳血管疾患の発症を予防し、疾病の早期発見・治療につなげるため、脳健診を実施します。(新規)
- 定期健康診断の受診を徹底させ、疾病の早期発見・治療につなげることで、職員の健康保持・増進を図ります。
- 睡眠時無呼吸症候群(SAS)のスクリーニング検査を計画的に実施します。
- インフルエンザの感染予防と重症化防止を図ります。(新規)

# 病 院 局

## <予 算 額>

問合せ先:経営企画室 200-3855 内) 70520

39,599,281千円 (対前年度比:△0.3%)

## <主な事業>

### 信頼される市立病院の運営

#### 経営健全化の推進

322,122千円

○市立病院が公立病院としての使命と役割を果たし、市民から信頼される安全で安心な医療サービスを継続的かつ安定的に提供していくため、新公立病院改革プランに位置付ける「川崎市立病院中期経営計画 2016-2020」(計画期間:28~32年度)を着実に推進し、更なる医療の質の向上と経営の健全化に取り組みます。

#### 円滑な在宅復帰に向けたリハビリ提供体制の強化

33,616千円

○地域包括ケアシステム推進の一環として、川崎病院及び井田病院において、入院患者のADL(日常生活動作能力)の維持・回復による円滑な在宅復帰を支援するため、リハビリ提供体制を強化し、リハビリの早期介入と充実を図ります。



#### 川崎病院の運営

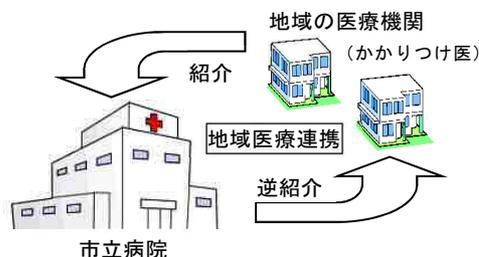
10,098,991千円

○救急搬送患者(特に三次救急)の受入れや、小児・周産期医療等を継続的かつ安定的に提供するため、市の基幹病院として高度急性期医療を着実に担う体制を確保するとともに、今後の市内における人口増や高齢化の進展に伴う救急等医療需要の増加に対応します。

○川崎病院の医療機能再編整備事業については、エネルギー関係設備の老朽化への対応や災害による水没を回避するため、エネルギー棟・給水ポンプ棟の増築やエネルギー関係設備の更新・移設に向けて、事業者の公募・選定等を行います。また、老朽化、狭あい化に対応するため救命救急センター棟の増築や既存棟改修について、基本・実施設計に着手します。(新規)



川崎病院



○地域医療支援病院として、地域の医療機関と顔の見える関係を構築し、役割分担を進めるほか、市南部地域で初めて導入したPET-CTをはじめとした検査機器の共同利用を促進するなど、地域医療連携の更なる取組を推進します。

○老朽化している駐車場設備の更新に合わせて、駐車場を民営化します。民間事業者のノウハウを活用することで、設備更新費用や維持管理費用の低減と駐車場利用者へのサービス向上(多様な決済手段やWEB上での満空確認など)を図ります。



## 井田病院の運営

4, 7 2 9, 3 3 6 千円

○南部地域の中核病院・地域がん診療連携拠点病院として、増大するがん等の成人疾患医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、緩和ケア医療などを提供するほか、結核患者の受入を行います。また、地域包括ケア病棟の活用など回復期機能の充実や、地域医療機関との連携による機能分化の推進、在宅復帰・在宅療養支援の充実を図ります。



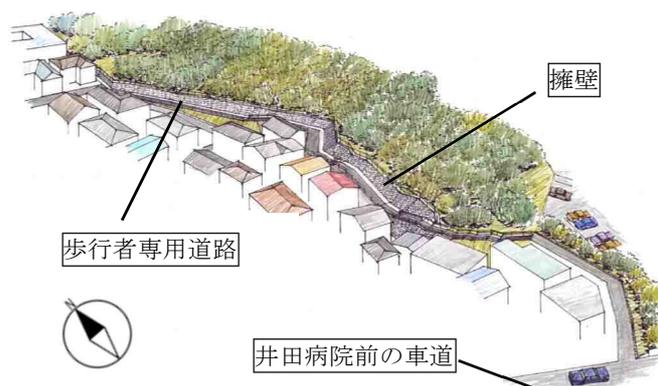
井田病院



○身体疾患のために入院した認知症患者に対するケアの質の向上を図るため、院内に設置された多職種からなる認知症ケアサポートチームの介入により、認知症症状を考慮した看護計画の作成・評価や病棟の巡回、退院後に必要となる支援の検討、職員を対象とした認知症患者のケアに関する定期的な研修などに取り組みます。

### <斜面防護等整備工事完成後のイメージ>

○井田病院の再編整備事業については、病院の西側斜面の抜本的安全対策として、擁壁と歩行者専用道路を整備するため、引き続き斜面防護等整備工事を進めます。



## 多摩病院の運営管理

8 6 5, 8 7 7 千円

○学校法人聖マリアンナ医科大学を指定管理者として、小児医療を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療などを提供します。

○災害拠点病院としての役割を担うとともに、地域医療支援病院として地域のかかりつけ医などと連携を進めることで、地域全体の医療供給体制の向上を図ります。



多摩病院

○開院から10年以上を経過したことによる施設・設備の老朽化に対し、長寿命化に向けた維持補修を実施します。

## 特別会計予算

本市の予算は、一般会計のほかに、主に特定の収入をもって特定の事業を行う場合で、一般会計の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に特別会計を設けています。ここでは、特別会計で実施している事業を紹介します。

### 競輪事業

18,936,420千円

【所管局：経済労働局】

○包括業務委託により民間ノウハウを活用した効果的・効率的な事業運営を行うなど、持続可能な事業運営の確立に努めることで市財政への継続的な貢献を図ります。

・年13回53日 開催予定

川崎競輪イメージキャラクター  
「九ちゃん」



### 卸売市場事業

1,850,366千円

【所管局：経済労働局】

○市場使用料等により、「川崎市卸売市場経営プラン」に基づく施策の推進や、屋上防水工事、ブロック塀改修工事等の老朽化対策を図ります。

・北部市場(中央卸売市場)、南部市場(地方卸売市場)

### 国民健康保険事業

123,275,766千円

【所管局：健康福祉局】

○30年度から国民健康保険事業は神奈川県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担っています。本市では、31年度も引き続き、資格管理、保険給付、賦課・徴収等の事務を行います。

・被保険者数(年平均) 266,000人

### 母子父子寡婦福祉資金貸付事業

358,007千円

【所管局：子ども未来局】

○母子父子寡婦世帯の経済的自立を支援するため修学資金等の貸付けを行います。

### 後期高齢者医療事業

15,228,912千円

【所管局：健康福祉局】

○75歳以上の高齢者等を被保険者とする後期高齢者医療制度を、神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携して実施します。

・被保険者数(年平均) 147,725人

### 公害健康被害補償事業

79,342千円

【所管局：健康福祉局】

○一般財団法人川崎市公害対策協力財団からの拠出金を主な財源として、大気汚染の影響による健康被害に係る補償を行うとともに、被害者及びその遺族の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的として、必要な事業を行います。

・被認定者数(年平均) 1,221人

## 介護保険事業

96,655,625千円

【所管局：健康福祉局】

○要介護認定者等の介護サービス利用に係る保険給付等を行います。

- ・第1号被保険者数（年平均） 304,472人



## 港湾整備事業

10,161,634千円

【所管局：港湾局】

○港湾施設使用料や財産収入等により、上屋、荷役機械置場、コンテナターミナル等の港湾施設の整備及び管理運営を行います。

○東扇島掘込部の土地造成事業を推進し、海面埋立に必要な護岸整備を行います。

## 勤労者福祉共済事業

107,815千円

【所管局：経済労働局】

○勤労者福祉共済の会員からの掛金収入等により、給付や福利厚生事業等を行います。

- ・加入者数（年平均） 12,141人

## 墓地整備事業

493,754千円

【所管局：建設緑政局】

○墓地使用料等により、墓地（緑ヶ丘霊園・早野聖地公園）の整備を実施します。

- ・壁面型墓所（84か所）の整備等

## 生田緑地ゴルフ場事業

493,177千円

【所管局：建設緑政局】

○利用料収入により生田緑地ゴルフ場（多摩区）の整備・管理を実施します。

- ・滝沢池護岸改修工事、池護岸補修設計等



生田緑地ゴルフ場

## 公共用地先行取得等事業

3,827,572千円

【所管局：財政局】

○将来、公園や道路などの公共事業に供する用地の先行取得、及び先行取得した用地の維持管理を行い、円滑な事業の実施を図ります。

## 公債管理

228,708,840千円

【所管局：財政局】

○川崎市債の発行・償還（元金の償還及び利子の支払い）を行います。

○将来の元金償還に備え、減債基金への積立を行います。